



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月9日

上場会社名 株式会社チノ一 上場取引所 東
 コード番号 6850 URL http://www.chino.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 苅谷嵩夫
 問合せ先責任者 (役職名) 社長室長 (氏名) 齊藤卿是 TEL 03-3956-2115
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月15日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	13,949	6.8	111	52.8	193	△35.0	36	△79.3
27年3月期第3四半期	13,066	10.3	72	—	298	100.6	177	43.1

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △29百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 581百万円 (39.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	4.28	—
27年3月期第3四半期	20.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	24,172	14,363	55.6	1,567.80
27年3月期	25,530	14,767	54.1	1,609.14

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 13,444百万円 27年3月期 13,801百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 平成28年3月期の期末配当(予想)の内訳：普通配当 35円00銭 創立80周年記念配当 5円00銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,700	5.2	750	26.5	860	△4.1	420	6.2	48.97

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	9,560,116株	27年3月期	9,560,116株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	985,048株	27年3月期	983,469株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	8,575,906株	27年3月期3Q	8,551,533株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
(1) 生産実績	10
(2) 受注実績	10
(3) 販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、好調な企業収益を背景に雇用環境も改善されつつあり、緩やかな回復基調で推移しました。しかし、企業の設備投資は一部の業種で増加傾向にありますが、全体としては限定的であり、今後は消費低迷による投資抑制などが懸念されます。海外においては、米国が堅調な景気拡大を見せる一方、中国の景気減速懸念や原材料価格の下落による新興国の景気低迷が懸念され、総じて不透明な状況が継続しました。

この様な状況のなかで当社グループは、昨年度スタートした「中期経営計画」の施策を確実に実行し、来るべき「水素社会」に対応した新商品開発と新需要の開拓に注力すると共に、販売・サービスの一体営業で新規顧客の拡大による需要増を目指しております。さらに収益構造を改善するため、グループをあげて生産性向上・原価低減活動を展開しています。海外においては韓国、中国等において地産地消を進めるべく、現地生産・販売・サービス体制の拡充を図っており、現地適合商品の市場投入が成果を挙げつつあります。

当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は13,949百万円（前年同四半期比6.8%増）となりました。利益面につきましては営業利益は111百万円（前年同四半期比52.8%増）、経常利益は193百万円（前年同四半期比35.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は36百万円（前年同四半期比79.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①計測制御機器

売上高は5,068百万円（前年同期比6.1%減）、セグメント利益（営業利益）は699百万円（前年同期比36.1%減）であります。

②計装システム

売上高は5,259百万円（前年同期比28.5%増）、セグメント利益（営業利益）は507百万円（前年同四半期営業損失48百万円）であります。

③センサ

売上高は3,148百万円（前年同期比3.9%増）、セグメント利益（営業利益）は532百万円（前年同期比70.6%増）であります。

④その他

修理・サービス等の売上高は472百万円（前年同期比13.7%減）で、セグメント利益（営業利益）は22百万円（前年同期比54.2%減）であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,357百万円減少し、24,172百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,032百万円減少し、14,930百万円となりました。主な要因は、たな卸資産の増加323百万円、受取手形及び売掛金の減少1,368百万円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ325百万円減少し、9,242百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の減少289百万円、無形固定資産の減少32百万円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて953百万円減少し、9,809百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ652百万円減少し、6,816百万円となりました。主な要因は、短期借入金の減少309百万円、賞与引当金の減少244百万円及びその他（設備関係支払手形）の減少148百万円等でありませぬ。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ301百万円減少し2,992百万円となりました。主な要因は、長期借入金の減少259百万円等であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ404百万円減少し、14,363百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少269百万円、その他の包括利益累計額合計の減少66百万円等でありませぬ。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年11月11日に公表いたしましたとおりであります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、第3四半期連結会計期間末の資本剰余金が21,500千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,249,631	3,178,177
受取手形及び売掛金	6,855,432	5,487,429
商品及び製品	1,455,943	1,607,408
仕掛品	1,626,014	1,895,167
原材料及び貯蔵品	2,102,106	2,004,878
その他	702,733	776,560
貸倒引当金	△29,402	△19,389
流動資産合計	15,962,460	14,930,233
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,967,677	2,851,424
その他	2,407,256	2,233,945
有形固定資産合計	5,374,933	5,085,369
無形固定資産		
のれん	226,065	188,431
その他	890,515	895,472
無形固定資産合計	1,116,580	1,083,904
投資その他の資産		
その他	3,090,304	3,073,425
貸倒引当金	△13,526	△11
投資その他の資産合計	3,076,778	3,073,414
固定資産合計	9,568,292	9,242,688
資産合計	25,530,752	24,172,921
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,704,557	3,723,369
短期借入金	2,116,234	1,806,585
未払法人税等	118,880	140,689
賞与引当金	494,207	250,187
役員賞与引当金	30,249	—
その他	1,004,333	895,442
流動負債合計	7,468,462	6,816,274
固定負債		
長期借入金	1,224,606	964,934
退職給付に係る負債	1,631,426	1,540,773
役員退職慰労引当金	214,275	251,075
その他	224,297	236,213
固定負債合計	3,294,606	2,992,996
負債合計	10,763,068	9,809,270

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,292,027	4,292,027
資本剰余金	4,072,140	4,053,230
利益剰余金	6,605,510	6,335,836
自己株式	△1,468,592	△1,470,435
株主資本合計	13,501,086	13,210,659
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	214,569	208,566
為替換算調整勘定	178,622	100,468
退職給付に係る調整累計額	△93,241	△75,664
その他の包括利益累計額合計	299,949	233,370
非支配株主持分	966,647	919,621
純資産合計	14,767,683	14,363,651
負債純資産合計	25,530,752	24,172,921

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）
売上高	13,066,860	13,949,006
売上原価	9,293,153	9,989,402
売上総利益	3,773,706	3,959,603
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	1,597,678	1,684,207
賞与引当金繰入額	94,278	99,752
退職給付費用	107,965	93,282
役員退職慰労引当金繰入額	39,803	35,683
研究開発費	404,980	331,153
その他	1,456,140	1,604,198
販売費及び一般管理費合計	3,700,847	3,848,277
営業利益	72,859	111,326
営業外収益		
受取利息	19,952	19,248
受取配当金	23,944	25,829
為替差益	65,007	—
受取保険金	85,458	—
売電収入	31,792	33,423
その他	62,507	63,700
営業外収益合計	288,663	142,201
営業外費用		
支払利息	8,981	12,449
金融関係手数料	11,004	8,806
売電費用	24,218	24,383
その他	19,024	13,990
営業外費用合計	63,228	59,629
経常利益	298,295	193,897
特別利益		
投資有価証券売却益	9,592	1,769
固定資産売却益	66	345
特別利益合計	9,659	2,114
特別損失		
固定資産処分損	25,408	3,999
特別損失合計	25,408	3,999
税金等調整前四半期純利益	282,545	192,013
法人税等	91,269	108,213
四半期純利益	191,275	83,799
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,219	47,127
親会社株主に帰属する四半期純利益	177,056	36,671

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）
四半期純利益	191,275	83,799
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	76,357	△6,003
為替換算調整勘定	273,618	△124,976
退職給付に係る調整額	40,182	17,577
その他の包括利益合計	390,157	△113,402
四半期包括利益	581,433	△29,602
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	451,005	△29,908
非支配株主に係る四半期包括利益	130,428	305

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,394,800	4,094,479	3,030,289	12,519,569	547,290	13,066,860
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,394,800	4,094,479	3,030,289	12,519,569	547,290	13,066,860
セグメント利益	1,094,305	△48,131	312,032	1,359,206	50,185	1,409,391

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,359,206
「その他」の区分の利益	50,185
全社費用(注)	△1,336,532
四半期連結損益計算書の営業利益	72,859

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,068,229	5,259,436	3,148,981	13,476,648	472,357	13,949,006
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,068,229	5,259,436	3,148,981	13,476,648	472,357	13,949,006
セグメント利益	699,068	507,567	532,400	1,739,037	22,965	1,762,003

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,739,037
「その他」の区分の利益	22,965
全社費用(注)	△1,650,677
四半期連結損益計算書の営業利益	111,326

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	4,114,003	+10.0
計装システム	4,790,506	+117.2
センサ	2,648,249	+51.7
その他	270,269	+101.6
合計	11,823,028	+51.1

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、見込販売価額で示してあります。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	5,081,713	△5.9
計装システム	5,751,855	+15.8
センサ	3,317,751	+1.3
その他	503,933	△11.9
合計	14,655,253	+3.1

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	5,068,229	△6.1
計装システム	5,259,436	+28.5
センサ	3,148,981	+3.9
その他	472,357	△13.7
合計	13,949,006	+6.8

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。